

施設利用手続きのデジタルトランスフォーメーション(DX)推進でユーザビリティ向上を実現 Web 申込システム「パシフィコ横浜 ユーザーページ」をリリース

国内最大級の複合 MICE^{※1} 施設、パシフィコ横浜(正式名称:株式会社横浜国際平和会議場 所在地:横浜市西区、代表取締役社長:渡辺巧教)は、2021年10月1日(金)より、クラウド型の Web 申込システム『パシフィコ横浜 ユーザーページ』(以下、『ユーザーページ』)の運用をスタートします。本システムの導入により、開催をご決定頂いた催事の施設利用申込をはじめ、各種サービスの申込手続きが全てオンライン上で可能となり、お客様の利便性が格段に向上します。

これまで、施設利用申込や各種サービスは、異なる申込様式で受け付けており、お客様より手続きを簡便化して欲しいとのご要望をいただいております。また、昨年以降、お客様の多くがリモートワーク(在宅勤務)となり、ペーパーレス化や脱ハンコへの動きが加速しています。こうした背景から、パシフィコ横浜では、「お客様の時間や場所を選ばない手続き環境」や「デジタルトランスフォーメーション(DX)によるお客様の利便性」を実現するため、『ユーザーページ』の開発に取り組み、このたびの運用開始となりました。

パシフィコ横浜では、今回の『ユーザーページ』運用開始を「デジタルトランスフォーメーション(DX)」推進の第一歩と捉え、今後も、快適で魅力ある施設として、お客様の理想を叶えるソリューションの提供に取り組んでまいります。

パシフィコ横浜 ユーザーページ概要

正式名称: パシフィコ横浜 ユーザーページ

利用対象: 催事主催者、運営代理店、その他施設利用者

主な内容: ①施設利用申込書を電子化

二段階認証の導入により押印不要に。

②各種手続き・サービスの申込をオンライン化

搬入出作業などの申請や各種サービスなどの
申込手続きが Web 上で完結。

③開催までの進捗管理が見える化

各種サービスの手続きの進捗状況や期限が見える化し、開催までの準備をサポート。

④催事関係者間で共有可能な専用プラットフォームの提供

オーダーした会場使用時間や会場レイアウトなど、催事関連データを催事関係者間で共有可能に。

⑤パシフィコ横浜公式ホームページの催事情報編集機能を継承

ユーザーページで登録した催事情報はホームページのイベントカレンダー上へデータ連携が可能に。

運用開始予定日: 2021年10月1日(金)



パシフィコ横浜 ユーザーページ

※1 MICEとは

Meeting (企業ミーティング)、Incentive Travel (報奨・研修旅行)、Convention (国際会議)、Exhibition/Event (展示会/イベント) といったビジネスイベントの総称。